

各ユネスコエコパーク事務局 御中

日本ユネスコ国内委員会事務局  
(文部科学省国際統括官付)

### ユネスコ MAB 事業の国際会議参加に伴う協力依頼について (依頼)

これまで御案内のとおり、ユネスコ MAB 事業の政府間会議である MAB 国際調整理事会において 2016 年に採択されたリマ行動計画では、BR における MAB の活動と「持続可能な開発目標 (SDGs)」が明確に関連づけられています。この度、ユネスコの MAB 事務局から、来年度開催予定の SDGs に関連する「国連経済社会理事会ユースフォーラム」、「国連 STI フォーラム」及び「持続可能な開発のための国連ハイレベル政治フォーラム (HLPF)」の三つのイベントに MAB 事業として参加予定であり、SDGs をフォローアップする最も重要な場である HLPF において MAB 事業の報告書を提出することになったとの旨、連絡がありました。

上記の国際会議への参加及び HLPF への報告書提出に伴い、世界の BR に対して、下記のとおり協力依頼がありましたので、各ユネスコエコパークにおかれましては、御対応をお願いします。

#### 1. BR における SDGs の実践に関するケーススタディの提出

各 BR における SDGs の実践に関するケーススタディをレポート (様式あり) として提出してください。各ユネスコエコパークで行われている既存の取組は SDGs の達成に貢献するものであると思いますので、それぞれのエコパークの特徴をふまえた既存の取組と SDGs の関わりを整理する形で積極的に提出を検討していただければ幸いです。まずは提出案件について (どのような事例をケーススタディとしてとりあげる予定か) 2 月 23 日 (金) までにメールで簡単に記載していただき、事務局まで御連絡くださいますようお願いいたします。

提出案件の連絡〆切: 2 月 23 日 (金)

ケーススタディ (完成版) の提出〆切: 3 月 30 日 (金)

#### 2. 各 BR の PR 動画 (60 秒) 作成

HLPF において、世界中の BR の多様性を示すため、世界の BR から選ばれた 20~25 の PR 動画が放映される予定です。選定された動画は、MAB 事務局においてフランス語及び英語にて字幕が作成されます。また、選定されなかった PR 動画も条件を満たしていれば今年の MAB 国際調整理事会にて放映されます。日本のエコパークについて世界中に知っていただく非常に貴重な機会ですので、既に PR 動画を作成されている地域もあるかと思いますが、各エコパークにおかれましては、動画 (60 秒・日本語でも可) を作成のうえ、3 月 16 日 (金) までに御提出ください。動画作成が困難なエコパークがあれば、御相談ください。なお、動画の構成は下記のフォーマットを御参照ください。

<動画作成のフォーマット>

- 10秒 地域の方々から「こんにちは。私は〇〇BRの出身です。」と挨拶をお願いします。
- 20秒 画像や音声、声を使用しながら、なぜ自分たちのBRが重要であるのか、地域の人々の生活にBRはどのような付加価値を与えているのかについて説明してください。
- 25秒 BRにおけるSDGs達成への貢献がわかるプロジェクトや活動を一つ選び説明してください。その際には、どのゴールに貢献するのかについて明らかにしてください。そして、BRにおいてエコパークの活動はどのようなインパクトがあるのかについて共有してください。
- 5秒 「私たちのBRは誇りです」というメッセージをお願いします。

動画提出〆切：3月16日（金）

3. 各BRのパンフレット送付

HLPFにて開催を予定しているMAB事業のサイドイベント及び本年の国際調整理事会において、各ユネスコエコパークにおけるSDGsの実践に関するリーフレット等の出版物、ポスター等が配付・展示される予定です。各ユネスコエコパークにおかれましては、3月30日（金）までに配付・展示を希望されるリーフレット等（英語）の名前を御連絡ください。配布物の提出方法や提出〆切については後日御連絡します。

【参考1：国連経済社会理事会ユースフォーラム】

2018年1月30日～31日に開催。

<https://www.un.org/ecosoc/en/ecosoc-youth-forum>

【参考2：国連STIフォーラム（昨年度のページ）】

2018年6月に開催予定。

<https://sustainabledevelopment.un.org/TFM/STIForum2017>

【参考3：HLPF】

2018年7月9日～18日にニューヨークで開催予定。

HLPFとは、2030アジェンダの国際的なフォローアップをする場として最も重要なフォーラムです。国連加盟国の政府（閣僚）が自国のSDGsの進捗状況について報告し、市民団体等の様々なステークホルダーも交えて、SDGsに関する進捗状況に関する議論とグッドプラクティスの検討を行います。

<添付資料>

- ケーススタディ提出様式
- 動画登録フォーム
- 動画の非独占使用に関する署名フォーム

日本ユネスコ国内委員会事務局 山本、越田  
（文部科学省国際統括官付）  
〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2  
TEL 03-5253-4111(内線3401)、03-6734-3401  
FAX 03-6734-3679  
Email [jpnatcom@mext.go.jp](mailto:jpnatcom@mext.go.jp)